

航空自衛隊仕様書			
仕様書の 種類	内容による分類	装備品等仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号	4210-427-5717-5	仕様書番号	
品名 又は 件名	救難車 -----	CPS-V42014-18	
		長官承認	令和 年 月 日
		作成	昭和34年 2月16日
		改正	令和 2年 3月18日
			令和 5年 3月27日
作成部隊等名	補給本部		

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、航空基地及びその周辺において、航空機の火災発生の場合、短時間内に、火災現場に移動して火災機を破壊し、乗員を救助するために使用する救難車（以下、“車両”という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は、C&LPS-V00008の1.2及びC&LPS-Y00007の1.2による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、c)を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

#### a) 規格

JIS A 8902	ショベル及びスコップ
JIS B 4604	モンキレンチ
JIS B 4609	ねじ回し
JIS B 4614	コンビネーションプライヤ
JIS B 4623	ペンチ
JIS B 4633	十字ねじ回し
JIS B 4643	ボルトクリップ
JIS G 3201	炭素鋼鍛鋼品
JIS G 4053	機械構造用合金鋼鋼材
JIS G 4401	炭素工具鋼鋼材

品 名	救難車
-----	-----

NDS Z 8201 標準色

b) 仕様書

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

C&LPS-V00008 車両等共通仕様書

CPS-E58832 無線機J/GRC-303 ( )

c) 法令等

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和45年防衛庁訓令第1号）

道路運送車両法（昭和26年法律第185号）

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）

環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成13年環境省告示第11号）

消防法（昭和23年法律第186号）

2 製品に関する要求

2.1 一般的要求

一般的要求は、C&LPS-V00008の2.1によるほか、自衛隊の使用する自動車に関する訓令に適合しなければならない。

なお、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律に基づく、環境物品等の調達の推進に関する基本方針に規定する燃費基準値の適用の有無は、調達要領指定書により指定する。

2.2 構成

構成は、次による。

- a) シヤシ
- b) 操縦室
- c) 器材室
- d) 動力取出装置
- e) 電動ウインチ
- f) 電気装置
- g) 発電機
- h) 照明灯
- i) 警報器

2.3 材料・部品・加工方法

材料、部品及び加工方法は、C&LPS-V00008の2.2による。

2.4 構造・形状・寸法・質量

構造、形状、寸法及び質量は、次によるほか、規定のない事項については、製造会社仕様とし、細部は承認図面による。

2.4.1 構造

構造は、付図1を基準とし、次による。

品 名	救難車
-----	-----

- a) シャシ シャシは、次による。
- 1) 機関 機関は、次による。
    - 1.1) 形式 4サイクル水冷エンジン
    - 1.2) 総排気量 2.9 L以上
    - 1.3) 最大出力 9.2 kw以上
    - 1.4) 最大トルク 26.4 N・m以上
  - 2) 駆動方式 駆動方式は、総輪駆動とする。
  - 3) 制動装置 制動装置は、ABS（アンチロック・ブレーキ・システム）を設ける。
- b) 操縦室 操縦室は、次による。
- 1) 乗車定員は4名とし、前席2名及び後席2名とする。
  - 2) 前席に特殊耐火用防護衣を収納できるスペースを設けるものとし、後席には、空気ポンペを収納できるスペースを設ける。
  - 3) 操縦室に、バックカメラ用モニタ（カラー液晶6インチ以上）を視聴しやすい位置に設ける。ただし、カーナビゲーションシステムを取付ける場合は、モニタを兼用とする。
  - 4) 粉末消火器ABC・1.8kg・自動車用の取付金具を操縦席付近に1EA取り付ける。
  - 5) エアコンを設ける。
  - 6) カーナビゲーションシステムの必要の有無は、調達要領指定書により指定する。ただし、テレビの視聴が不可能となる措置を講じなければならない。
- c) 器材室 器材室は、次によるほか、細部は承認図面による。
- 1) 金属製箱形とする。
  - 2) 器材室外上部は、はしごなどの軽量の器材を搭載できる広さのスペースを設け、周囲に落下防止用の枠を取付け、四隅には防滴型照明灯を設ける。
  - 3) 器材室側面左側にはしごを設ける。
  - 4) 器材室後方上部にバックモニタ用のカメラを設ける。
  - 5) 器材室は、板厚0.8mm以上の鋼板、パイプ及びアルミ合金板による構造とし、器材室左右側面及び後部から付表1に示す搭載装備品を搭載し、かつ、格納できる構造で、引き出し、ブラケット等を設ける。  
 なお、器材室上部左右に防滴型照明灯を各1EA取り付ける。
  - 6) 器材室下部左右のタイヤサイトに昇降用ステップを取り付ける。
  - 7) 横根太は、板厚2.3mm以上の成型鋼材を使用する。
  - 8) 前柱及び側柱は、板厚1.0mm以上の成型鋼材を溶接及びボルト締めとし、車体のねじれ及び振動に対しての剛性を有しなければならない。
  - 9) 屋根構造は、板厚2.0mm以上のアルミ成形材により組み合わせ、側柱とびょう接又は溶接により堅ろうに結合する。

品 名	救難車
-----	-----

- 10) 側部外板は、厚さ0.8 mm以上の仕上げ鋼板を、屋根外板は、厚さ0.6 mm以上の仕上げ鋼板又はアルミ合金板を使用し、骨組みに対しリベット締め及びボルト締めとする。
- 11) 外板及びフェンダーなどの内面は、アンダーコーティング又は断熱材を施して、防熱及び断熱を考慮する。
- 12) 器材室の内張は、側面、後方及び天井とも、厚さ0.8 mm以上の仕上鋼又はアルミ合金を使用し、内部には、断熱材等を充てんする。
- 13) シャッターは、次によるほか、細部は承認図面による。
  - 13.1) 器材室左右側面に設け、上方開きとし、施錠ができる構造とする。
  - 13.2) ガイドローラ、巻き取りドラム、スラット及びハンドルから構成され、耐震性、防水性及び耐久性を有する構造でなければならない。
  - 13.3) シャッター寸法は、幅1800 mm、高さ1100 mmを基準とする。
- 14) 後部ドアは、次による。
  - 14.1) 車体後面に観音開きのものを設け、内板には、大型おの及びシャベルを格納するブラケットを取付けるものとする。開閉金具はハンドル操作によりロックが作動するものとし、ハンドル左右にドアを開いた状態で固定できる装置を設ける。
  - 14.2) 板厚0.8 mm以上の仕上げ鋼板又はアルミ合金板及び内板からなり、内部に断熱材を充てんする。また、閉鎖時十分な防水性を有していなければならない。
- d) **動力取出装置** 発電機用動力は、PTO又はシャシエンジンから取り出す構造でなければならない。
- e) **電動ウインチ** 電動ウインチは、操縦室の前方に設け、電動モータで逆転可能な構造とし、手動ウインチ用クラッチ及び保護用カバーを取り付ける。  
 なお、ケーブルは先端に錨フックを取付け、外径8 mm (基準)、長さ35 m以上とし、ウインチ引張り力は4500 kg以上とする。
- f) **電気装置** 電気装置は、次による。
  - 1) 直流電気系統は24 Vとし、無線を妨害する機器には、ノイズフィルタを取付け、半導体保護には、プロテクタをそれぞれ取り付ける。
  - 2) ボンディングストラップの取付け位置は、付表2による。
- g) **発電機** 発電機は、次による。
  - 1) PTO又はシャシエンジンにより駆動するものとし、運転停止は操縦室で行えるものでなければならない。
  - 2) AC100 V 4.5 KW以上とする。
- h) **照明灯** 照明灯は、器材室外上部の四隅に設けるほか、次による。
  - 1) **光度** (中心部) 水平方向約200000 cd以上
  - 2) **電球** 24 V-35 W以上
  - 3) **調整範囲** 左右360度、上下120度を基準とする。

品 名	救難車
-----	-----

i) **警報器** 警報器は、次による。

- 1) 操縦室の屋根上部に、散光式警光灯（スピーカ内蔵式）を設けるものとし、スピーカ（防雪カバー付き）を前後に取り付ける。また、サイレンアンプは再生専用音声合成装置内蔵型とし、操縦室に取り付ける。
- 2) **赤色灯・超高輝度LED警告灯**（以下，“警告灯”という。）赤色灯及び警告灯は、次による。
  - 2.1) 赤色灯は、操縦室前方左右に、各1EA設け、24V/35W（直径120mm基準）とする。
  - 2.2) 警告灯は、器材室後方の適当な位置に、左右各1EA設け、24V/12W（寸法200×130mm基準）を取り付ける。
  - 2.3) 赤色灯及び警告灯は、サイレンと同様連続点灯及び信号断続点灯を操縦室側において操作が可能であり、昼間300m前方から点灯が確認できなければならない。

j) **その他** その他は、次による。

- 1) 車両後部側面左右及び後部左右に赤色の反射鏡を各1EA取り付ける。
- 2) 操縦室前部上方にサンバイザを取り付ける。
- 3) **CPS-E58832**の無線機J/GRC-303（4）用の無線アンテナ取付けブラケットの取付け穴を操縦室上部中央に取付けられる構造とし、無線機を装着するためのスペースを操縦室後席中央部に設ける。
- 4) 前端部にバンパー及びけん引用フックを左右に各1EA設ける。
- 5) 後端部中央にけん引のためのピントルフックを設け、左右にアイレットを各1EA取り付ける。

#### 2.4.2 形状・寸法

形状及び寸法は、付図1を基準とし、次による。

- a) 全長 最大5 800 mm
- b) 全幅 最大2 100 mm
- c) 全高 最大  
2 900 mm（照明灯を除く。）

#### 2.4.3 質量

質量は、次による。

- a) 車両質量（空車時） 最大4 200 kg
- b) 車両総質量 最大6 800 kg

#### 2.5.1 外観

外観は、次による。

- a) きず、割れ、まくれその他の有害な欠陥があってはならない。
- b) 各部の塗装及びめっきにむらがあってはならない。
- c) 塗装は、**C&LPS-V00008**の2.3によるほか、車体外部は、ポリウレタン系樹脂塗料で、**NDS Z 8201**の色番号1104赤色により塗装し、細部は、承認図面及び色見本による。

品 名	救難車
-----	-----

d) 車体下部の防錆塗装の必要の有無は、調達要領指定書により指定する。

## 2.5.2 性能等

性能等は、次による。

- a) **走行性能** 走行性能は、次による。ただし、乾燥した舗装路面において、最大積載状態での性能を有しなければならない。
- 1) **最高速度** 100 km/h以上
  - 2) **加速性** 停止の状態から100 km/h以上の速度に達するまで40秒以内(計算値)でなければならない。
  - 3) **最小回転半径** 最大8 m
- b) **行動性能** 行動性能は、次による。
- 1) 良好な道路上において、途中で燃料を補給することなく200 km以上の行動距離を有しなければならない。
  - 2) 滑走路周辺の不整地上での走行が可能でなければならない。
- c) **搭載能力** 搭載質量500 kg以上(乗車定員を除く。)で、CPS-E58832の無線機J/GRC-303(4)及びその附属装置の搭載が可能でなければならない。
- d) **消火能力** 救助員が火災機に接近及び進入するため、携帯が可能で操作の容易な方法で消火可能でなければならない。
- e) **破壊能力** 救助員が操作する器材及び工具を携帯し、火災機の外板等を切断、破壊できる能力を有しなければならない。
- f) **伝声能力** 車外の救助員及び他の車両に対する伝声能力を有しなければならない。

## 2.6 製品の表示

製品の表示は、C&LPS-V00008の2.4によるほか、細部は承認図面による。なお、自動車番号標は、C&LPS-V00008の2.4.4の表2の車両法適用除外指定の車両の規格とする。

## 3 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

## 4 出荷条件

商慣習による。

## 5 その他の指示

### 5.1 提出書類等

提出書類等は、次による。

- a) 類別原資料は、C&LPS-Y00007の4.1.1による。
- b) 取扱説明書等は、C&LPS-V00008の5.1.2による。
- c) 車両法適用除外指定申出書関連書類は、C&LPS-V00008の5.1.3による。
- d) 完成写真等は、C&LPS-V00008の5.1.5による。
- e) 車両等主要諸元資料は、C&LPS-V00008の5.1.6による。

品 名	救難車
-----	-----

## 5.2 自動車検査証・車歴簿

自動車検査証及び車歴簿は，C&LPS-V00008の5.3及び5.5による。

## 5.3 附属品・予備品

附属品及び予備品は，C&LPS-V00008の5.6によるほか，次による。

### 5.3.1 附属品

附属品は，次による。

- a) 非常信号灯（道路運送車両法保安基準適合品，乾電池式，懐中電灯兼用式） 1EA
- b) 粉末消火器・ABC・1.8kg・自動車用（消防法及び国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第6条及び第7条の規格の適合品，リサイクルシール付）1EA

### 5.3.2 予備品

予備品は，次による。

- a) 尾灯制動灯用電球 3EA
- b) ヒューズ（10A，15A，20A） 各2EA
- c) タイヤ用インサイドバルブ 5EA
- d) HIDキセノン球（24V／35W以上） 2EA
- e) 予備タイヤ（ホイール付） 1本
- f) スタッドレスタイヤ（1両分）の必要の有無は，調達要領指定書により指定する。

## 5.4 承認用図面・色見本

承認用図面及び色見本は，次による。

- a) 承認用図面 契約の相手方は，C&LPS-Y00007の4.3より次の承認用図面を作成の上，提出し，承認を受けなければならない。
  - 1) 外形図（寸法及び質量を含む。）
  - 2) 航空自衛隊標識図
  - 3) 塗装配置図
  - 4) 銘板図
  - 5) その他必要な図面
- b) 色見本 契約の相手方は，C&LPS-Y00007の4.3により，車体外部の塗料の色について，色見本を作成の上，提出し，承認を受けなければならない。  
 なお，色見本の細部については，C&LPS-V00008の2.3.4による。

## 5.5 装備品等不具合報告（UR）対策

装備品等不具合報告（UR）対策は，C&LPS-Y00007の4.4による。

## 5.6 技術変更提案（ECP）

技術変更提案（ECP）は，C&LPS-Y00007の4.7による。

付表 1 - 搭載装備品一覧

No.	品名	数量	規格	摘要
1	CO <sub>2</sub> 消火器	2	15型 (国土交通省国家検定合格品)	—————
2	粉末消火器	8	ABC 6.0kg (消防法及び国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第6条及び第7条の規格の適合品, リサイクルシール付)	—————
3	発電機	1	AC100V, 500W	—————
4	LED投光器	1	5000lm以上	—————
5	コードリール	1	100V, 15A, 30m	—————
6	強力ライト	2	手堤式, 電池 (単1形×4本), 照度: 4000lx以上 [1m前方 電池初期時 (基準)]	—————
7	空気呼吸器	3	使用時間: 30分以上可能 装着時重量: 17kg以下/1個 主構成部品: ボンベ (圧力指示計付), 面体, 警報機, 通話装置, 背負具, トランクケース	—————
8	動力のこ	1	エンジン型式: 2サイクル, 単気筒, 空冷式 始動方式: 手動式 レーザーブレード: φ320×30.5mm 附属品: ダイヤモンドホイール付, ダストバック, 集塵ホース, 防塵メガネ, 工具一式	—————
9	チェーンソー	2	エンジン型式: 2サイクル, 単気筒, 空冷式 始動方式: 手動式 チェーン長さ: 350mm及び500mm 附属品 (1台につき): 標準工具, チェンカバー	—————
10	片手ハンマ	1	サイズ 1LBS	—————
11	タガネ	1	エボシ: 9×16×200mm	JIS G 4401
12	十字ねじ回し	各1	呼び番号: 1番及び2番	JIS B 4633
13	ねじ回し	2	8×150mm	JIS B 4609
14	ボルトクリップ	1	4000V (耐電圧)	JIS B 4643
15	金切ばさみ	各1	直刃300mm, 柳刃300mm	—————
16	モンキレンチ	2	呼び寸法: 250mm	JIS B 4604

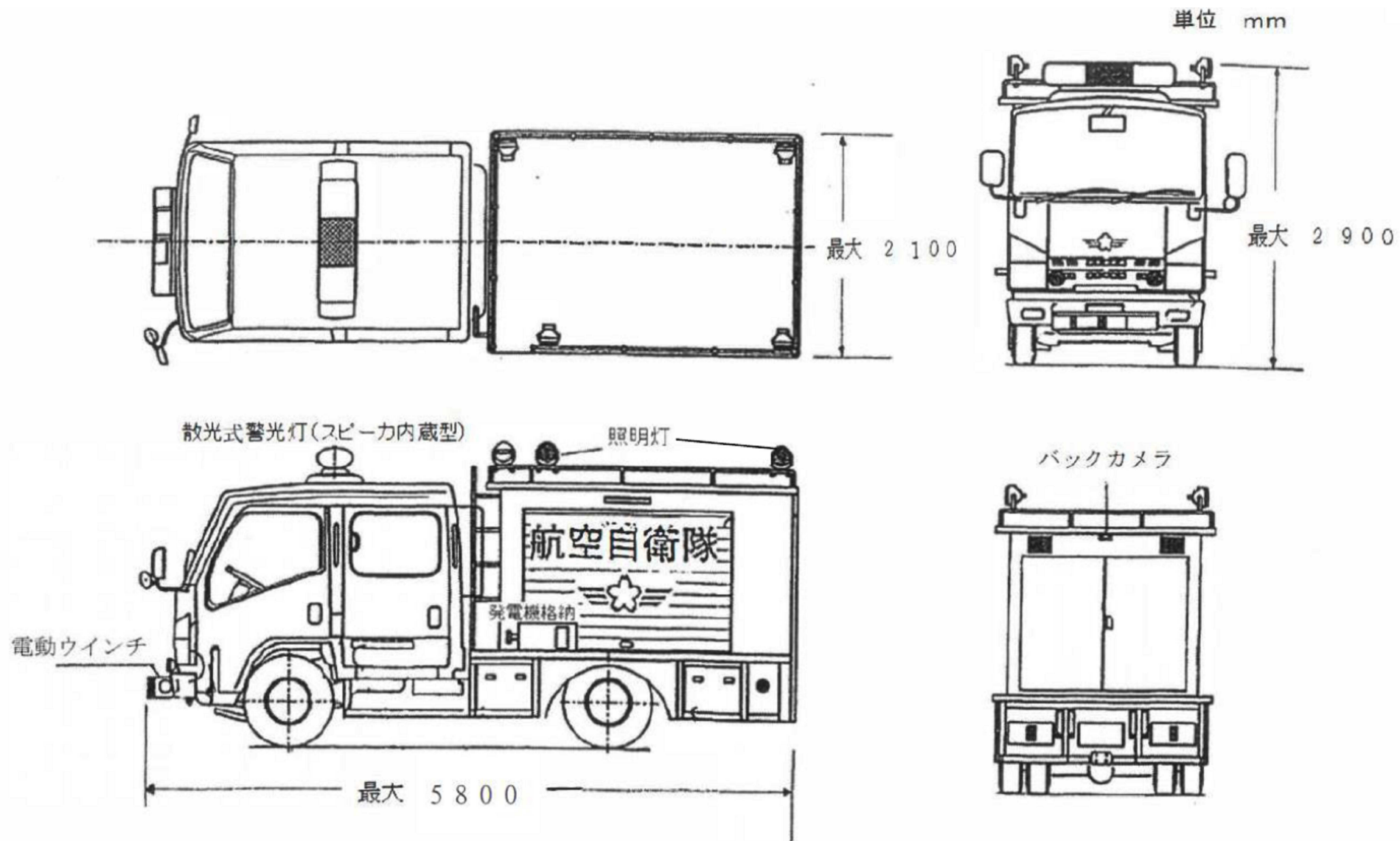


付表 1 - 搭載装備品一覧 (続き)

No.	品名	数量	規格	摘要
17	コンビネーション プライヤ	1	呼び寸法：200 mm	JIS B 4614
18	六角穴付ネジスパナ	各2	2. 38 mm, 3. 17 mm, 3. 96 mm	JIS G 4053
19	スヌーピツール	3	製造会社仕様	————
20	ケーブルカッター	1	直径6 mm以上用	————
21	消防用手おの (ケ ース付)	1	共成 (株) 弁慶又は、同等以上のもの (他社製品を含む。) (斧刃、鋸条刃、ピック、バール、シャ フト挿入穴、絶縁柄及びガス栓止を有す るものとし、絶縁柄とバールが取り外し 可能でなければならない。)	————
22	携帯用工具セット	3	安全帯 (ワンタッチバックル付) ケース 付	————
			ペンチ：呼び寸法 200 mm	JIS B 4623
			レスキューナイフ (刃部)	JIS G 4401
			懐中電灯 (防水型)	————
23	バール	各1	約600 mm, 約750 mm, 約1100 mm (製造会社仕様)	JIS G 4401
24	とび口	1	約1500 mm	JIS G 3201
25	おの	2	3 kg, ピックヘッド (製造会社仕様)	————
26	シャベル	2	丸型Y字柄	JIS A 8902
27	手ぐわ	1	本体	JIS G 4053
			刃部	JIS G 4401
28	空気鋸	1	本体：長さ425 mm, 幅42 mm 質量2.7 kg	————
			方式：レシプロ方式	————
			水中での使用が可能でなければなら ない。	————
29	手工具携行箱	1	山型, 両開き式 (製造会社仕様)	器材室に搭 載及び格納 できない搭 載装備品を 収納

付表 2 - ボンディングストラップ

品名	数量	取付位置	
ボンディングストラップ (AV80sq 又は編線)	25	ラジエータコア	フレーム×2
		フェンダー	フレーム×2
		エンジンオイルパン	フレーム×1
		エンジンヘッド	トウボード×1
		フードヒンジ	トウボード×2
		トランスファーケース	フレーム×1
		キャブフロア	フレーム×4
		キャブヒンジ	フロントドア×4
		リヤーボデー	フレーム×4
		バックドア	リヤーボデー×2
		シャッター	リヤーボデー×2



付図 1 - 救難車の形状及び寸法